



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月11日

上場会社名 アミタホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2195 URL <https://www.amita-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 熊野 英介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 唐鎌 真一 TEL 03 (5296) 9371
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	3,367	△3.3	166	10.7	197	42.6	264	234.5
2019年12月期第3四半期	3,483	0.6	150	375.7	138	474.0	79	—

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 259百万円 (162.5%) 2019年12月期第3四半期 98百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	226.04	—
2019年12月期第3四半期	67.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	3,811	684	17.9
2019年12月期	3,826	424	11.1

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 684百万円 2019年12月期 424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,526	△4.6	160	△32.2	201	△18.3	248	52.9	212.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	1,169,424株	2019年12月期	1,169,424株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	207株	2019年12月期	207株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	1,169,217株	2019年12月期3Q	1,169,217株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に下押しされた状況から徐々に回復してはいるものの、世界的に同感染症による影響は依然大きく、わが国を含めた世界経済全体の先行きは不透明な状況で推移しております。

このような経済状況のもと、当社グループは持続可能社会を実現する未来デザイン企業を目指し、循環型システムを創るリーディング・カンパニー・グループとして、統合サービス「The Sustainable Stage」の提供拡大やリサイクルサービスの拡充、特にロイヤル顧客企業の増加や取引拡大に向けた営業体制の改変、環境認証サービスの提供拡大、さらには海外マレーシア事業の製造能力増強や営業力の強化に取り組んでまいりました。また、昨年度事業撤退した台湾阿米達股份有限公司（以下、台湾阿米達）の株式譲渡を行い、台湾からの撤退を完了いたしました。また、奈良県生駒市で「日常の『ごみ出し』を活用した地域コミュニティ向上モデル事業」等を通じて持続可能なまちづくりに取り組んできましたが、いこま市民パワー株式会社と連携協定を締結し、この取り組みの更なる推進をはかっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は北九州循環資源製造所の取扱量の増加があるものの、台湾循環資源製造所閉鎖による影響並びに有価物取引の減少及び茨城循環資源製造所、川崎循環資源製造所の取扱量減少などにより、3,367,323千円（前期比3.3%減、前期差△115,830千円）、営業利益は売上高の減少があるものの、台湾循環資源製造所閉鎖の影響による製造原価の減少並びに売上総利益率の高い北九州循環資源製造所の取扱量の増加などにより、166,557千円（前期比10.7%増、前期差+16,097千円）となりました。経常利益は営業利益の増加やマレーシア事業に関わる持分法による投資利益の増加などにより197,713千円（前期比42.6%増、前期差+59,024千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は台湾阿米達の株式譲渡による売却益並びに繰延税金資産の計上による法人税等調整額の計上及び法人税等の減少により264,285千円（前期比234.5%増、前期差+185,267千円）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社グループの報告セグメントを単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、流動資産は現金及び預金が増加した一方で、売掛金の減少などにより23,319千円減少し、固定資産は台湾阿米達の株式譲渡に伴う繰延税金資産の増加などにより8,528千円増加した結果、前連結会計年度末に比べて14,790千円減少し、3,811,944千円となりました。

負債につきましては、流動負債は買掛金の減少並びに1年内返済予定の長期借入金の返済などにより215,142千円減少し、固定負債は長期借入金の返済などにより59,176千円減少した結果、前連結会計年度末に比べて274,319千円減少し、3,127,805千円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより前連結会計年度末に比べ259,528千円増加し、684,138千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月5日に公表いたしました業績予想から変更はありません。引き続き、新型コロナウイルス感染症による業績等への影響は、今期中は続くと見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	778,421	912,189
受取手形及び売掛金	732,391	532,308
商品及び製品	18,969	30,432
仕掛品	15,852	33,306
原材料及び貯蔵品	12,002	11,618
その他	145,820	158,947
貸倒引当金	△1,352	△15
流動資産合計	1,702,106	1,678,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	481,210	467,742
機械装置及び運搬具(純額)	459,406	425,227
土地	830,187	830,187
その他(純額)	46,189	55,288
有形固定資産合計	1,816,993	1,778,445
無形固定資産	44,505	35,140
投資その他の資産	263,129	319,571
固定資産合計	2,124,628	2,133,157
資産合計	3,826,734	3,811,944

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	389,891	319,303
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	593,071	521,504
未払法人税等	46,010	1,381
賞与引当金	71,571	38,727
資産除去債務	9,218	—
その他	683,528	697,232
流動負債合計	1,893,291	1,678,149
固定負債		
長期借入金	1,005,601	954,068
退職給付に係る負債	297,496	305,956
資産除去債務	96,022	100,516
その他	109,713	89,115
固定負債合計	1,508,833	1,449,656
負債合計	3,402,125	3,127,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	474,920	474,920
資本剰余金	244,683	244,683
利益剰余金	△292,543	△28,258
自己株式	△245	△245
株主資本合計	426,814	691,099
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,204	△6,960
その他の包括利益累計額合計	△2,204	△6,960
純資産合計	424,609	684,138
負債純資産合計	3,826,734	3,811,944

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,483,154	3,367,323
売上原価	2,273,752	2,092,956
売上総利益	1,209,401	1,274,366
販売費及び一般管理費	1,058,941	1,107,809
営業利益	150,459	166,557
営業外収益		
受取利息	128	91
持分法による投資利益	8,449	38,306
補助金収入	5,950	—
その他	8,021	11,060
営業外収益合計	22,549	49,459
営業外費用		
支払利息	13,788	14,143
為替差損	20,263	3,984
その他	267	174
営業外費用合計	34,319	18,302
経常利益	138,689	197,713
特別利益		
関係会社株式売却益	—	25,146
特別利益合計	—	25,146
税金等調整前四半期純利益	138,689	222,860
法人税、住民税及び事業税	45,154	3,113
法人税等調整額	14,518	△44,538
法人税等合計	59,672	△41,424
四半期純利益	79,017	264,285
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,017	264,285

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	79,017	264,285
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	21,280	△1,418
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,439	△3,337
その他の包括利益合計	19,841	△4,756
四半期包括利益	98,858	259,528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98,858	259,528

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。